

市議会モニターとの意見交換会報告書

下記のとおり報告します。

令和2年7月28日

報告者：広報広聴特別委員会委員長 田中陽三

開催日時	令和2年7月27日（月）13時30分～15時30分
場 所	光市役所大会議室1・2号
出席委員	田中陽三、林節子、中本和行、笹井琢、畠堀計之、岸本隆雄、田邊学、仲山哲男
議会 モニター	阿川民生、河野俊雄、来戸歳文、古賀和人、田沼一彦、中村逸也、深来登、松本奈津美、山根成紀（欠席：阿部憲次、岡村優輝、紙矢健治、瀬頭加代子、竹田裕、徳浪善文、轟紀子）
事務局員	起本一生、大濱貴之
傍 聴 者	朝日新聞、日刊新周南、瀬戸内タイムス、Kビジョン
内 容	別紙次第、資料も参考

司会 田邊委員 開会

1 広報広聴特別委員会委員長あいさつ

田中委員長あいさつ

2 議会からの説明・お知らせ

岸本委員から議会モニターの職務、9月議会日程について説明

3 意見交換会

3つの班に分かれて意見交換（25分ごとに委員が交代し、全委員と意見交換）

	委 員	モニター
A班	班長 笹井委員、田中委員長、田邊委員	松本奈津美、山根成紀
B班	班長 畠堀委員、林副委員長、岸本委員	河野俊雄、古賀和人、田沼一彦
C班	班長 中本委員、仲山委員	阿川民生、来戸歳文、中村逸也、深来登

◎意見交換で出た主なテーマ

【A班】

- ・「議会傍聴の敷居が高い」

情報が分からない中で議会に入りにくい雰囲気、声も掛けづらい。

地域の住民を傍聴に招いたり、イベントのように特定の対象者を招いてはいかがか？

色々な年齢の人に来てもらいたい。（高校生議会は良い）

傍聴することで投票率が上がるのでは？

- ・「会派、個々の議員の考え方を聞きたい」

- ・「議会で市民の声から改善させる生々しいやり取りを望む」
- ・「Facebook だけでなく他の SNS での発信もお願いしたい」
- ・「人口減少をテーマに、光市の将来のあるべき姿を明確に打ち出してほしい。(提言書 10 号)」

【B班】

- ・「議会報告会の参加人数が減少しているので中止して意見交換会をするべき」
7月の議会報告会を中止した理由は？
- ・「議員間討議の活発化を（議案、請願、会派内、そして公開を）」
- ・「議会改革推進特別委員会に7項目付議されているが、任期中に終わられるか？」
政務活動費を無くし、報酬に加えて自己責任で活動を。
- ・「弓道連盟の陳情について」
冷たい対応だった。県の問題という話だが、連携して市民の声に答えられないか？
陳情者に報告は行ったか？

【C班】

- ・「一般質問について」
瀬戸風線の状況を事あるごとに知らせてほしい。
本会議でもう少し突っ込んだ質疑を。
6月はコロナ対策に集中し、感染症対策は充実していたが経済対策は不足していた印象。
時間の使い方について、余り過ぎるのはいかがか？
質問が重複していたので整理が必要。
- ・「教育について」
小中一貫教育が始まったが、具体的なことについては？
浅江中学校を光丘高校に移して使用しては？
長期休業、運動会、修学旅行について。
オンライン教育について。
不登校について。
- ・「議員報酬はカットすべきなのか？」
- ・「議会報告会の中止に替わる市民の声を拾う機会が必要」
今後開催を検討してほしい。(大和地区)
- ・「定数 18 人が多いのか少ないのか将来を見据えて議論を」
- ・「今後、三密を避けるためどのような場所に避難したらよいか考えて、各地区の防災訓練に取り組んで欲しい」
- ・「防災関係につて、地域ごとに厳しく指導してほしい」
- ・「下松市、周南市の議会と比べて市長の答弁が少ない。なぜ質問しない？」
- ・「10年後の光市についてどうなるか？少子高齢化、介護の問題等どのように考えているか？」

4 各班代表モニターからの発表

【A班モニター代表 松本奈津美】

傍聴の敷居を低くする取り組みをお願いしたい。SNS等を活用して周知の工夫をお願いする。また傍聴をイベント化し、内容に関連する対象者・団体に呼びかけをしてみても？
議会モニターの取り組みは、議会、議員を身近に感じられてとても良い取り組みだと思う。

【B班モニター代表 田沼一彦】

B班ではたくさんの意見が出たため、まとめようがないので、感想を言います。各中学校から20年後に向けての提案が出されていますが、これがぜんぜん市議会に反映されていない。定住人口を増やそうとか、光輝くまちについて等、20年後には大幅に人口が減ることをすでに認識している。企画段階から積極的に参画することや、まちづくりデーの導入提案等もしている。中学生もいろいろ考えているのだから、議会も、もっと真剣に運営を進めてもらいたい。

【C班モニター代表 深來登】

新型コロナウイルスをいかにして光市に持ち込まないか、三密や夜の接待を避けるとか、いろいろ話が出た。教育については、タブレットの導入やオンライン教育に対して、教員は適切に対応できるのかという意見もあった。新型コロナウイルス禍における、自然災害への対応についてどう思うかという話も出た。最後に、光市の20年後がどうなるかについては、議員だけでなく、私たちも一緒になって考えないといけない。その中で、議員が先頭に立って、住み良い、ゆとりのある光市、皆が小学校から大学まで大きく羽ばたいていけるような光市にしていきたいと思う。

5 広報広聴特別委員会副委員長あいさつ

林副委員長あいさつ

6 その他

Q：本日の議事録は公開されるのか？

A：議事録という形ではなく、全体を取りまとめた委員長報告という形で行う予定。

Q：今後の意見交換会開催は？

A：9月議会中の全議員との意見交換会開催に向けて協議中。

モニターさんに聞いたところ開催を望んでいるので、開催の方向で進める。

Q：意見交換会をやる時は、市政の発展についてをテーマにお願いしたい。

A：モニターの皆さんには議会の運営についての意見提言をお願いしており、各委員会に振り分けて対応しています。意見交換会については議員全体を対象に考えていますので、その仕立ての中で対応したい。

司会 田邊委員 閉会